

雪景色の皿倉山頂で、そり遊びを
楽しむ親子 〓北九州市八幡東区

皿倉山頂、雪遊びに歓声



県内各地が厳しい寒さに見舞われた12日、北九州市や周辺の地域でも断続的に雪が降った。皿倉山の山頂（標高約620㍎）には雪が積もり、斜面をそりで滑ったり、雪だるまをつくったりして遊ぶ家族連れの姿が見られた。

山頂へ向かうケーブルカーとスロープカーは雪が舞う中も運行し、そりを持った親子連れらが乗り込んだ。白い屋根の家々や、通行規制で車の通らない都市高速など、日頃と違った市内が車窓から見渡せた。

北九州市小倉北区の伊藤匠さん(37)夫婦は、長女のくるみちゃん(6)と長男の旬君(3)を連れて初めて雪遊びに訪れた。「山頂でそり遊びができる機会をうかがっていた」といい、歓声を上げながら繰り返し滑っていた。

ケーブルカーなどを運行する皿倉登山鉄道は、14日まで「皿倉山バレンタイン大作戦」と題したイベントを開催している。山頂にある「恋人の聖地」の天空ドームを午後5～10時にライトアップ。ドームのハート形のオブジェに取り付けると恋愛が成就するといわれている「愛の鍵」を千円で販売し、カップルで購入すると女性の乗車券を無料にしている。

(奥村智司)